



2020年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月4日

上場会社名 サントリー食品インターナショナル株式会社

上場取引所 東

コード番号 2587 URL <https://www.suntory.co.jp/sbf/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 和弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 三野 隆之 TEL 03-3275-7022

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	886,199	△9.6	77,301	△14.7	75,939	△15.0	56,345	△14.8	47,267	△18.2	38,757	△0.5
2019年12月期第3四半期	980,586	0.9	90,592	△4.0	89,310	△4.0	66,143	△8.6	57,801	△12.2	38,933	△37.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	152.97	—
2019年12月期第3四半期	187.06	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,623,441	842,897	765,985	47.2
2019年12月期	1,567,299	837,565	756,568	48.3

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期第3四半期	99,791	△44,167	6,082	201,942
2019年12月期第3四半期	124,074	△45,352	△108,983	114,986

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2020年12月期	—	39.00	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	—	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,185,000	△8.8	95,000	△16.6	93,500	△16.7	66,000	△17.6	53,500	△22.3	173.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年12月期3Q	309,000,000株	2019年12月期	309,000,000株
2020年12月期3Q	3株	2019年12月期	3株
2020年12月期3Q	308,999,997株	2019年12月期3Q	308,999,999株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいるため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おき下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、お客様の嗜好・ニーズを捉えた上質でユニークな商品を提案し、お客様の生活に豊かさをお届けするという考えのもと、ブランド強化や新規需要の創造に注力したほか、品質の向上に取り組みました。また、各エリアにおいて収益力の強化にも取り組みました。

6月以降、主要各国におけるロックダウンや営業自粛要請の解除といった規制緩和に伴い、人の動きが活発になり、当社グループの国内外の事業は回復基調にあります。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染者数の再拡大により自粛規制を再導入している国もあり、状況は流動的ではありますが、今後も状況を注視していきます。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間（2020年1月1日～9月30日）の連結売上収益は8,862億円（前年同期比9.6%減）、連結営業利益は773億円（前年同期比14.7%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は473億円（前年同期比18.2%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

[日本事業]

水・コーヒー・無糖茶カテゴリーを中心に重点ブランドの強化に取り組みましたが、天候不順や、引き続き新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響もあり、販売数量は清涼飲料市場を上回ったものの前年同期を下回りました。「サントリー天然水」は、大容量需要の高まりや、リニューアルした「サントリー天然水 スパークリングレモン」の好調等により、ブランド全体の販売数量は前年同期を上回りました。「BOSS」は、マーケティング活動を積極的に展開、新たに「ボス カフェベース」や「クラフトボス レモンティー」を発売する等市場の活性化を図りましたが、ブランド全体の販売数量は前年同期を下回りました。無糖茶カテゴリーでは、4月にリニューアルした「伊右衛門」がお客様からの支持を獲得し、ブランド全体の販売数量が前年同期を大きく上回りました。

「GREEN DA・KA・RA」は、「GREEN DA・KA・RA やさしい麦茶」が好調を維持し、ブランド全体の販売数量は前年同期を上回りました。

収益面では、重点ブランドについては活動強化した一方で、原材料市況の改善やコスト削減活動、加えて販促広告費の効率化に取り組みましたが、販売数量の減少及びチャネルミックスの変化が引き続きマイナスに影響しました。

これらの結果、日本事業の売上収益は4,817億円（前年同期比10.0%減）、セグメント利益は296億円（前年同期比32.7%減）となりました。

[欧州事業]

フランスでは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、主力ブランド「Orangina」及び「Oasis」の販売数量が前年同期を下回りましたが、ロックダウン解除以降、夏場の好天の影響もあり回復基調にあります。英国では、「Lucozade」の販売数量は前年同期を下回ったものの「Lucozade Energy」は引き続き堅調であり、「Lucozade Sport」も人の動きが活発化するのに伴い、回復基調にあります。

スペインでは、主力ブランド「Schweppes」の販売数量が、家庭用では伸長したものの、業務用では、業務店がロックダウン解除以降も制限付きの営業を継続している影響で、前年同期を下回りました。

収益面では、マーケティング費用の効率化、原材料市況の改善がプラスに寄与したものの、売上減少の影響を受け、利益も減少しました。

これらの結果、欧州事業の売上収益は1,491億円（前年同期比14.5%減）、セグメント利益は243億円（前年同期比11.0%減）となりました。

[アジア事業]

清涼飲料事業では、ベトナムの一部エリアにおいて外出規制が導入される等の影響はありました。全体としては、ベトナム、タイともに、ロックダウン解除以降回復基調にあります。

健康食品事業では、タイにおいて、主力の「BRAND'S Essence of Chicken」の取組みを促進しましたが、中国からの観光客減少により「BRAND'S Bird's Nest」は苦戦が続き、売上が前年同期を下回りました。

収益面では、原材料市況の改善や、販促広告費の効率化がプラスに寄与しました。

これらの結果、アジア事業の売上収益は1,560億円（前年同期比8.4%減）、セグメント利益は215億円（前年同期比22.1%増）となりました。

[オセアニア事業]

清涼飲料事業で「V」をはじめとするエナジードリンクのマーケティング強化に取り組んだほか、フレッシュコーヒー事業で主力ブランドの強化を図りました。ロックダウン解除以降、特に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受けていた業務店・コンビニエンスストアの販売トレンドも回復基調にあります。

これらの結果、オセアニア事業の売上収益は369億円（前年同期比3.9%減）、セグメント利益は39億円（前年同期比12.4%増）となりました。

[米州事業]

主力炭酸ブランドの更なる販売強化に取り組むとともに、水やコーヒー飲料等、伸長している非炭酸カテゴリーにも注力しました。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は続いているものの、家庭用需要が伸長し、売上は前年同期を上回りました。

これらの結果、米州事業の売上収益は625億円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益は60億円（前年同期比7.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び現金同等物、売上債権及びその他の債権の増加等により、前連結会計年度末に比べ561億円増加して1兆6,234億円となりました。

負債は、社債及び借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ508億円増加して7,805億円となりました。

資本合計は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ53億円増加して8,429億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ584億円増加し、2,019億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益759億円、減価償却費及び償却費529億円等があったものの、売上債権及びその他の債権の増加260億円、棚卸資産の増加31億円等により、資金の収入は前年同四半期と比べ243億円減少し、998億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び無形資産の取得による支出449億円等により、資金の支出は前年同四半期と比べ12億円減少し、442億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金及びコマース・ペーパーの増加775億円、長期借入れによる収入300億円等により、61億円の収入（前年同四半期は1,090億円の支出）となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期連結業績予想につきましては、不確定要素が多く、影響額について見極めることが困難であったため、取り下げておりましたが、今回、直近の業績や現時点での見通しをもとに、2020年12月期の連結業績予想を公表することといたしました。

2020年12月 通期連結業績予想の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
今回修正予想 (A)	百万円 1,185,000	百万円 95,000	百万円 93,500	百万円 66,000	百万円 53,500	円 銭 173.14
(ご参考) 前期実績 (B)	1,299,385	113,948	112,186	80,080	68,888	222.94
増減額 (A-B)	△114,400	△18,900	△18,700	△14,080	△15,400	-
増減率 (%)	△8.8%	△16.6%	△16.7%	△17.6%	△22.3%	-

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	143,564	201,942
売上債権及びその他の債権	191,240	214,981
その他の金融資産	6,200	1,138
棚卸資産	84,916	86,757
その他の流動資産	20,287	24,777
小計	446,210	529,597
売却目的で保有する資産	104	0
流動資産合計	446,314	529,597
非流動資産		
有形固定資産	372,036	358,229
使用権資産	47,446	48,064
のれん	247,851	247,230
無形資産	411,374	398,354
持分法で会計処理されている投資	1,107	863
その他の金融資産	17,162	15,485
繰延税金資産	14,428	15,887
その他の非流動資産	9,575	9,729
非流動資産合計	1,120,984	1,093,844
資産合計	1,567,299	1,623,441

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	74,652	131,080
仕入債務及びその他の債務	322,455	326,619
その他の金融負債	38,444	41,656
未払法人所得税等	18,815	13,015
引当金	1,511	1,501
その他の流動負債	6,026	7,927
流動負債合計	461,905	521,800
非流動負債		
社債及び借入金	132,716	120,517
その他の金融負債	45,752	48,913
退職給付に係る負債	15,405	15,881
引当金	2,557	2,270
繰延税金負債	65,835	65,415
その他の非流動負債	5,561	5,743
非流動負債合計	267,828	258,742
負債合計	729,733	780,543
資本		
資本金	168,384	168,384
資本剰余金	182,349	182,431
利益剰余金	464,705	487,864
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	△58,870	△72,693
親会社の所有者に帰属する持分合計	756,568	765,985
非支配持分	80,997	76,912
資本合計	837,565	842,897
負債及び資本合計	1,567,299	1,623,441

(2) 要約四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
売上収益	980,586	886,199
売上原価	△576,315	△519,759
売上総利益	404,271	366,439
販売費及び一般管理費	△311,000	△287,596
持分法による投資損益	0	△91
その他の収益	1,084	2,730
その他の費用	△3,763	△4,180
営業利益	90,592	77,301
金融収益	989	729
金融費用	△2,270	△2,090
税引前四半期利益	89,310	75,939
法人所得税費用	△23,166	△19,594
四半期利益	66,143	56,345
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	57,801	47,267
非支配持分	8,342	9,077
四半期利益	66,143	56,345
1株当たり四半期利益(円)	187.06	152.97

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	66,143	56,345
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
金融資産の公正価値の変動	436	△1,199
確定給付制度の再測定	△668	20
純損益に振り替えられることのない項目合計	△231	△1,179
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△26,685	△16,061
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動	△239	△294
持分法投資に係る包括利益の変動	△54	△51
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△26,978	△16,408
税引後その他の包括利益	△27,210	△17,587
四半期包括利益	38,933	38,757
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	31,162	33,437
非支配持分	7,770	5,320
四半期包括利益	38,933	38,757

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年12月31日	168,384	182,349	420,638	—	△56,548	714,823	84,054	798,877
新会計基準適用による累積的影響額			△710			△710	△165	△876
2019年1月1日	168,384	182,349	419,927	—	△56,548	714,112	83,888	798,000
四半期利益			57,801			57,801	8,342	66,143
その他の包括利益					△26,638	△26,638	△572	△27,210
四半期包括利益合計	—	—	57,801	—	△26,638	31,162	7,770	38,933
自己株式の取得				△0		△0		△0
配当金			△24,101			△24,101	△8,805	△32,907
非支配持分との取引						—	△598	△598
利益剰余金への振替			△11		11	—		—
所有者との取引額合計	—	—	△24,113	△0	11	△24,102	△9,403	△33,505
2019年9月30日	168,384	182,349	453,614	△0	△83,174	721,172	82,255	803,428

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年1月1日	168,384	182,349	464,705	△0	△58,870	756,568	80,997	837,565
四半期利益			47,267			47,267	9,077	56,345
その他の包括利益					△13,830	△13,830	△3,757	△17,587
四半期包括利益合計	—	—	47,267	—	△13,830	33,437	5,320	38,757
配当金			△24,101			△24,101	△9,348	△33,450
非支配持分との取引		82				82	△56	25
利益剰余金への振替			△7		7	—		—
所有者との取引額合計	—	82	△24,109	—	7	△24,019	△9,404	△33,424
2020年9月30日	168,384	182,431	487,864	△0	△72,693	765,985	76,912	842,897

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	89,310	75,939
減価償却費及び償却費	53,023	52,942
減損損失及び減損損失戻入(△は益)	479	192
受取利息及び受取配当金	△985	△720
支払利息	1,958	1,568
持分法による投資損益(△は益)	△0	91
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,367	△3,085
売上債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△36,190	△25,978
仕入債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	31,456	17,889
その他	11,448	4,885
小計	148,134	123,726
利息及び配当金の受取額	878	825
利息の支払額	△2,178	△1,826
法人所得税の支払額	△22,760	△22,933
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,074	99,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△44,293	△44,938
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	29	244
子会社株式の取得による支出	△900	—
その他	△187	526
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,352	△44,167
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及び商業・ペーパーの増減額 (△は減少)	△12,231	77,483
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△27,598	△57,194
社債の償還による支出	△25,000	—
リース負債の返済による支出	△11,110	△10,098
配当金の支払額	△24,101	△24,101
非支配持分への配当金の支払額	△8,805	△10,006
その他	△135	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,983	6,082
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△30,261	61,706
現金及び現金同等物の期首残高	146,535	143,564
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△1,287	△3,329
現金及び現金同等物の四半期末残高	114,986	201,942

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。